

ほほえん de 北播磨

2015 January

平成27年1月

第3号

あいさつ



北播磨総合医療センター

副院長兼看護部長 藤原 久仁子

新年明けましておめでとうございます。

皆さまのおかげで、北播磨総合医療センターが開院して2回目の新年を迎えることができました。当院は、地域の皆さまに支援していただき、急性期病院としての役割を、今年も果たしていきますので、何卒よろしく願います。

昨年10月26日に、開院1周年記念『病院フェスタ』を開催いたしました。院内見学ツアーや手術室体験、健康相談、キッズコーナーなど、たくさんイベントで参加者をお迎えいたしました。600名近い地域の皆さまにお越しいただき、身近な病院として親しみを持っていただく良い機会となりました。

職員にとっては職種を越えて、お互

い協力し合って一つのことを成し遂げましたので、これからも、職員が心を一つにし、患者さんのためのチーム医療をさらに推進することができると思った次第です。

さて、当院に最新の医療機器が今年導入されます。手術支援ロボット「ダヴィンチ」です。患者さんに触れず、医師が患部の立体画像を見ながら、遠隔操作でアームを動かす、ハイテクを駆使した画期的な手術です。

医療は日進月歩です。今後も高度先進医療を担っていくために、医療者として高い志を持ち、常に最良の医療を提供できるよう努力して参ります。

ところで、今年は未年です。羊は性格が善く、温和で協調性に富み、発展の要素を強く持っているといわれています。また、古来より「羊雲がでると吉祥事がある」、「朝、羊の群れに会うと良いことがある」等と言われ、大変縁起の良い動物として知られています。そして、羊は我々に素晴らしい衣服の材料を提供してくれます。

ウールのセーターが人を温かくするむように、皆さまにとって、心が暖かくなる、素晴らしい年になることを心よりお祈りいたします。

副院長あいさつ	1
ドクターのリレー講座	2
認定看護師リレー紹介	4
緩和ケアとは	5
病院探検ツアー	6
公開講座報告等	7
病院フェスタ報告	8
外来診療日程	10
編集後記ほか	12



発行／北播磨総合医療センター 広報委員会（事務局：地域医療連携室内）

〒675-1392 兵庫県小野市市場町 926-250

電話 0794-88-8800(代表) FAX 0794-62-9931

ホームページ <http://www.kitahari-mc.jp/>

～ドクターのリレー講座～

リハビリテーション科の紹介

リハビリテーション科 医長 細見 雅史



当院2階のリハビリガーデン



リハビリテーション（以下、リハビリ。）という言葉は医療や福祉の分野で盛んに用いられ、一般の人にも浸透してまいりました。しかしながら、みなさんが持つておられるリハビリのイメージは必ずしも一様ではなく、急性期の治療が終わって、病態が落ち着いてから、「そろそろリハビリをはじめよう」というようなイメージを持つておられる方も多いと思います。

近年の急性期病院におけるリハビリのあるべき姿とは、「早期離床」というキーワードに集約されます。病気の急性期でも、医学的な全身管理のもと積極的に座位や立位、歩行を行っていくという考え方です。例えば、脳卒中による片麻痺の場合、早期からリハビリを行うために、下肢の力が弱くても装具を利用して積極的な立位、歩行訓練を行っていきます。

麻痺がなくても、各疾患の急性期の状態では、入院してベッド上で横になっている時間が長くなりがちです。そのような状態が続くと、特に高齢の方は「廃用症候群」に陥りやすくなります。これは、四肢筋力が低下するのみでなく、心臓や呼吸機

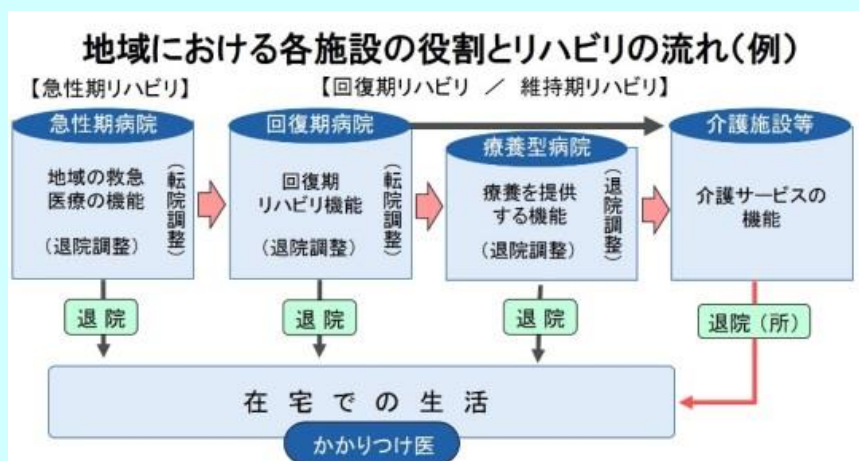
能、認知機能までもが弱ってしまう状態です。このような状態になってからリハビリを行っても、元の状態に戻るには、多くの時間を要します。このように、急性期病院でのリハビリでは、それぞれの病態に応じて早期からリハビリを開始することが重要です。



脳卒中の右片麻痺に対して、長下肢装具を使用した歩行訓練

【リハビリの流れ】

当院は、急性期病院として急性期疾患の治療およびリハビリを行っています。一旦、麻痺などの症状が出現すると、長期にわたるリハビリが必要となる場合があります。その場合、回復期リハビリ専門の病院へ転院して頂き、引き続きリハビリを継続することになります。さらに、在



宅での生活が困難な場合は療養型病院へ転院する場合もあります。このように、地域の各病院がそれぞれの特性を生かし、必要に応じて急性期リハビリから回復期・維持期リハビリへと連携していくことが大事です。

【リハビリの対象】

リハビリの対象となる病気は、さまざまです。イメージしやすい対象としては、脳卒中やパーキンソン病などの脳疾患、骨折や変形性関節症、脊椎疾患などの整形疾患があげられると思います。そのほかにも、心筋梗塞や狭心症、心臓の手術後などの循環器疾患に対して行う心臓リハビリや、肺炎や慢性閉塞性肺疾患などの呼吸器疾患に対して行う呼吸リハビリなどがあります。

それぞれの病態に応じて、リハビリを行う時期や期間は異なります。このように、リハビリの対象疾患は多岐に渡るため、当院では各診療科の協力のもと、リハビリ業務を行っています。

【先端的な神経リハビリ】

近年の脳科学の進歩により、脳卒中などで脳の神経細胞が破壊されても、損傷を免れ生き残った神経細胞が役割を代行する能力（脳の可塑性）があることが明らかになりました。この性質を生かすことで、従来は後

遺症とされていた慢性期の片麻痺も、改善する可能性があることが分かっています。その適応については、それぞれの訓練方法で異なりますが、基本的には、手指や上肢を自分の力である程度は伸ばすことができる状態である必要があります。

脳卒中後のリハビリで、上肢の片麻痺に対する先端的な神経リハビリは、最近注目されている分野で、今後、当院でも積極的に取り入れていきたいと考えています。

1. CI療法

CI療法とは、Constraint Induced Movement Therapy の略で、脳卒中による上肢麻痺に対する治療方法です。麻痺していない上肢の使用をスリング等で制限し、麻痺側の上肢のみで、個々の上肢機能にあった訓練課題を少しずつ難易度調整しながら行っていくきます。1日あたり5時間程の訓練を10日間集中して行います。本邦の脳卒中治療ガイドラインでも麻痺側上肢の機能改善が期待できる治療法として強く推奨されています。医療制度の問題等により、本邦での

普及は不十分で、兵庫県内でこの治療が受けられる病院もわずかです。当院では、今後、この治療法の導入を予定しています。



CI療法の訓練例

2. 促通反復療法

これも脳卒中片麻痺に対する治療法です。2011年にテレビ（NHKスペシャル）で紹介され「川平法」という名前でも知られています。治療者が、麻痺した手足に対して、動かしたい部分に刺激を与えて運動を助けることで、意図した運動を実現し、同様の動きを反復して行うことで、随意運動に必要な大脳から手足につながる神経回路を再建・強化する治療方法です。

3. 上肢訓練支援装置

訓練装置を利用して行うリハビリをロボットリハビリと呼ぶことがあります。これは、大きく分けて2つあります。ひとつは、治療を受ける人自身が装置を装着して、筋力低下を補うようにして使用するタイプのものです。もうひとつは、治療を受ける人が装置を動かして訓練するタイプのものです。

当院では、平成26年12月よりモニターをみながらロボットアームを動かす上肢訓練支援装置を暫定的に取り入れております。これからは、リハビリもロボット技術を用いた装置を利用する機会が増えてくると思われます。



非能動型上肢用自力運動訓練装置

～認定看護師の活動リレー紹介～

皮膚・排泄ケア認定看護師の巻 看護キャリア開発支援室

副課長 森田 順子



認定看護師とは
日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つ。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護が実践できる看護師のことを指す。高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がり看護の質の向上を目的としている。

皮膚・排泄ケア認定看護師の活動について

「皮膚・排泄ケア」は、ストーマケアから活動内容が拡大してきました。ストーマとは、「消化管や尿路を人為的に体外に誘導して造設した開放孔」である「人工肛門、尿路変更術（尿管皮膚ろう・回腸導管）」を指し、広義では、胃瘻や病的に生じた瘻孔（相異なる部位または、臓器間にできた異常交通路）をいいます。ストーマケアとは、そのような状態の方が、障害を克服して、心身および社会生活の機能を回復するためのケアになります。また、ストーマは、手術によって造られるため、手術の傷などを早く治す援助を目的に、創傷ケアも行います。ストーマが、排泄経路を変更し、排泄管理を行うことから、失禁の対策や、排泄物が皮膚に付着することで生じる皮膚トラブルの解消などの支援もします。皮膚トラブルを改善するための、健康な皮膚を保つための方法など皮膚に関する知識も提供できることからスキンケア指導も行います。当院での活動では、ストーマケア・創傷ケア・スキンケア・排泄ケアを実践しています。

皮膚・排泄ケアに関してお困りのこと等がありましたら、ご相談ください。

【創傷ケア】

褥瘡管理者（専従）：
褥瘡の発生状況の把握と予防・管理
褥瘡対策委員会・栄養サポートチームに参加
多職種合同チームで対策を検討
皮膚損傷予防と治療



褥瘡回診風景

当院の皮膚・排泄ケア認定看護師の活動
(WOCN)

【ストーマケア】

ストーマ外来：平日9：00～11：30（要予約）
初診は水・金
ストーマケア相談（電話対応のみ）
第3月曜日13：00～16：00
患者会の開催：年1回（平成26年11月21日）



ストーマ外来

【スキンケア】

皮膚を健康にするケアの提供
スキンケア用品の説明



石鹸洗浄

【排泄ケア】

入院中の患者の失禁対策
失禁による皮膚トラブルの解消

緩和ケアとは

がんは、日本人の死因で最も多い病気です。現在、2人に1人ががんに罹患しています。

がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛を経験します。「緩和ケア」は、**がんと診断されたときから**行う、身体的・精神的な苦痛をやわらげるためのケアです。

Q：緩和ケアは末期患者さんのためのものですか？

A：違います。緩和ケアはがんの診断時から治療と並行して行われるものです。

Q：緩和ケアは緩和ケア病棟やホスピスで受けるものですか？

A：違います。緩和ケアは基本的ながん医療のひとつです。あなたの主治医、受け持ち看護師をはじめとした全てのがん医療に関わる医療者が提供しているものです。

緩和ケア病棟(ホスピス)などで受ける専門的な緩和ケアは、「専門的緩和ケア」と位置づけられています。



当院には、患者さんやご家族に「緩和ケア」が提供できるよう検討する委員会があります。院内の各職種が日頃の悩みや知識の向上のために活動しています。



医師
がんに伴う様々な症状を和らげます



栄養士
食事の献立や味付けの工夫などを通じて、食生活に関わる問題に対応します。



リハビリ専門職
身体の機能を最大限に活用し、安全に生活できるようにするためのリハビリテーションを担当します



看護師
緩和ケアに関する専門的な知識や技能を持ち支援します。当院には、緩和ケアやがん性疼痛看護の認定看護師がいます。

地域連携室の看護師
社会的サービスや在宅医療を受けるための支援を行います



薬剤師
痛みなどの症状を和らげるための薬についての助言や指導を行います。

★病院探検ツアー

【4階西病棟を紹介します】

～五感を活かして心で

子どもを『見る』看護が自慢です～



4階西病棟(子ども病棟)では、子どもの成長発達を見据えながら看護を提供しています。子どもや家族の安全・安心・安楽を「護る」とともに、快適な入院生活が送れるよう援助しています。子ども病棟の看護を 地域へ「伝える・繋ぐ」そんな看護を目指していきたいと思っています。



プレイルーム

七夕と子ども病棟看護師



カウンター



クリスマス

季節ごとに
飾りつけ♪

先生と看護師のチームワークがとれ
いつも笑顔あふれる病棟です！



小児科医

ずっと家族と一緒に
だから安心♪

子ども用ベッド



診察風景



点滴も吸入も
こわくないよ！



点滴カバー



公開講座開催報告

～北播磨総合医療センターでは、一般市民向けに医療に関する公開講座を企画開催しています。～ ※広報委員会

公開講座『冬場の感染症予防』

H26.12.13(土) 10:00～11:30 自由が丘公民館(三木市)



これから本格的に寒くなる季節を控えて、感染症の予防をテーマにした公開講座を自由が丘公民館と共催で実施しました。

講師は、当院の感染対策室に所属する高橋看護課長で、感染管理認定看護師の資格を持つスペシャリストです。

日頃から、病院内で見えない敵と闘っている中心的存在ですが、その知識と経験から、これからピークを迎えるインフルエンザやノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防について、わかりやすくお話させていただきました。参加された約70名の地域住民のみなさんの予防に役立てば幸いです。



外来ミニ講座を開催しています！

～外来待ち時間を有意義に～

今後の開催予定

◎1月15日(木)11:00

「がんの痛みについて」

がん性疼痛看護認定看護師 向井

◎1月21日(水)11:00

「心疾患患者の運動療法」

慢性心不全看護認定看護師 中川

◎2月 3日(火)11:00

「スキンケアについて」

皮膚排泄ケア認定看護師 森田

◎2月25日(水)11:00

「食中毒について」

感染管理認定看護師 高橋

外来の待ち時間を有意義に過ごすための方の一つの方法として、患者サービス向上委員会が外来ミニ講座を企画開催しています。

今後とも月 2 回程度のペースで開催していく予定です。



場 所

1 階外来ホール
(レストラン手前)

講 師

認定看護師

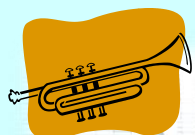
北播磨総合医療センター開院1周年記念

病 院 フ ェ ス タ

と き：平成26年**10月26日**（日）10:00～14:00

ところ：北播磨総合医療センター（1階玄関・外来ホール）

当日は、600名近い住民の皆様にご参加をいただきました。ありがとうございました。



- ・三木高校吹奏楽部演奏(写真左)
- ・ミュージックファクトリー演奏(写真上)



- ・健康講座(写真右)

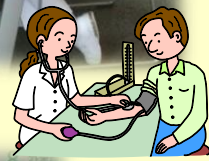
『ロコモって何？』
～「寝たきりにならないために」～

講師は橋本靖整形外科総
括部長でした。





手洗い体験



ありがとうございました！



診療科		月	火	水	木	金	備考
心臓血管外科	午前		麻田	麻田		顔	
	午後		麻田	麻田		顔	予約のみ
脳神経外科	午前	岡村	三宅		三宅	鵜山	
		三宅	鵜山		岡村	藤田	予約のみ
呼吸器外科	午前				高田		予約のみ
ペインクリニック内科	午前			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
小児科	午前	藤井	竹中	坂口	藤井	宅見	予約なし
		早野	山辺	藤村	神戸大学	早野	予約なし
	午後	藤村 (予防接種)	早野(心エコー) 第2・4・5週		早野(フォロー)	早野 (アレルギー)	要予約
		坂口(フォローⅡ) (第1・3週)	こども病院(循環器) 第1・3週		腎・泌尿器外来 (第1・3週)		
		宅見(内分泌)	藤井(脳神経)	宅見(内分泌)	竹中 (アレルギー)	竹中(発達行動)	要予約
		竹中(発達初診) (第2・4週)	奥村(発達)	山辺(心身)	小児外科 (第2・4週)	坂口 (乳児検診)	要予約
眼科	午前	西崎	金井	田邊	田邊	西崎	初・再診
			田邊	西崎	金井	金井 (初診)	再診のみ
				硝子体注射			予約のみ
	午後			検査	角膜外来 第3週	角膜外来 第2・4週	予約のみ
			検査	検査		斜視・弱視外来 第1・3週	予約のみ
			検査	検査		コンタクト外来 第2・4週	予約のみ
耳鼻咽喉 ・頭頸部外科	午前	森田		山本	森田	神戸大学	予約以外の受付は11時まで
		山本		寺薗	寺薗		予約以外の受付は11時まで
	午後	寺薗			山本		予約のみ
		処置外来		森田	処置外来		予約のみ
		免疫アレルギー 外来		処置外来	免疫アレルギー 外来		予約のみ
皮膚科	午前	吉崎	吉崎	吉崎	吉崎	吉崎	
		濱岡	濱岡	濱岡	濱岡	濱岡	
泌尿器科	午前	武市 (予約のみ)	山崎 (初・再診)		武市 (初・再診)	山崎 (予約のみ)	
		松本 (初・再診)	松本 (予約のみ)		松本 (予約のみ)	松本 (初・再診)	
	午後	武市	山崎		武市	山崎	予約のみ
放射線診断科	午前		富田		宮本		
放射線治療科	午前	上薗				宮脇	
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
		坂口	坂口	坂口	坂口	坂口	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	予約のみ
		小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	予約のみ
		再診	再診		再診	再診	各担当医
		再診	再診		再診	再診	各担当医
もの忘れ外来	午後		見市 (10:00~16:00)				予約のみ
精神科	午前					東	予約のみ 第1, 2, 3, 4週
認知症看護外来				高原 (9:00~16:00)			予約制 (担当: 認知症看護認定看護師)
がん看護外来					高山 (9:00~16:00)		予約制 (担当: がん看護認定看護師)
							医事管理課作成

◆整形外科は 1 月から初診・再診とも完全予約制となりました。かかりつけ医からの紹介と予約が必要です。※詳細は医事管理課にお問い合わせください。

外来診療日程表		※初診の際に必ず予約が必要な診療科		外来診療の受付は、初診は午前8時30分から11時30分、再診は午前8時から11時30分に行います。診察開始時間は午前9時からです。午後は予約のみの診察となります。(平成27年01月05日現在)			
診療科		月	火	水	木	金	備考
内科・老年内科	午前	粟野	西山	原	横野	門脇	
		荒井	竹内 (第1、3、5週) 高橋 (第2、4週)	杉本	安友	大橋	
循環器内科	午前	山脇	平石	平山	江尻	山脇	初診・再診(予約)
		田頭	中川	中川	田頭	平石	初診・再診(予約)
		平山	大橋	ペースメーカー外来 第2、4週	粟野	柏木	再診(予約)
	午後			江尻			
消化器内科	午前	堀	田中	佐貫	佐々木	吉江	初診
		佐々木	佐貫	田中	吉江	堀	再診
		境			山田	木下	
	午後	担当医					予約のみ
呼吸器内科	午前		金森 (初診のみ)	金城	松本	高月	初再診
			高月		金森	松本	予約診療
						金城	予約診療
	午後		高月		金森	松本	予約診療
腎臓内科	午前	石田	米倉			西 (第2週) 藤井 (第4週)	予約のみ
糖尿・内分泌内科	午前	安友	安友	西山	西山	山田	
		原	向田	中村	勝二	中村	
	午後			竹内	高橋		予約のみ
神経内科	午前	濱口	永田 (再診のみ)	濱口	小田	高田	予約のみ(初診紹介予約)
				小田			予約のみ
	午後	濱口	細見	濱口	小田	高田	予約のみ(初診紹介予約)
血液腫瘍内科	午前	大幡 (血液)	杉本	今村 (腫瘍)	南 (血液)		月曜日:予約のみ
	午後	杉本 (血液)	杉本				予約のみ
リウマチ科	午前			西村		森信 (第3週)	受付は11時まで
外科	午前	沢	岩谷	黒田	大坪	黒田	初診・再診
		御井	担当医	福岡	担当医	村田	再診
			岡		岡		乳腺(予約のみ)
ストーマ外来	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当:皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第3週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 ※H27.1月から完全 予約制(初診・再診) かかりつけ医からの 紹介と予約が必要。	午前	橋本	林	瀧川	須田	今泉	予約のみ(初診紹介予約)
		竹内	今泉	橋本	瀧川	須田	再診(予約のみ)
		担当医		林	担当医	担当医	予約のみ
	午後				橋本 (脊椎外来)	今泉 (スポーツ外来)	予約のみ
形成外科	午前	藤井	藤井	創傷外来	藤井		第2木曜日は乳房外来(田原) (予約のみ)
		西尾	西尾 再診(9～10時)	西尾	西尾		予約のみ
		江草 再診(9～10時)	江草	江草	江草		予約のみ
	午後	手術 学童外来(16時～)	レーザー外来	創傷外来			第1～4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		レーザー外来 学童外来(16時～)		創傷外来			予約のみ
		学童外来 (16時～)	レーザー外来	創傷外来			予約のみ

小野ハーフマラソンに参加しました！

～スタッフとして、選手として～



救護スタッフ

5,300人が参加した同大会は、寒さは厳しいものの、好天に恵まれ、絶好のマラソン日和となりました。

小野市の市制60周年を記念して、昨年12月7日の日曜日に「第1回小野チャリティーハーフマラソン2014」が開催されました。



北播磨総合医療センターからは、救護スタッフ9名がボランティアとして他施設のメディカルスタッフとともに大会運営をサポートしました。

また、病院のランニングクラブのメンバーもメディカルランナーとして9名が参加。一般ランナーが安心して走れるように、一緒に走りながら体調急変時に備えました。



大きな事故もなく無事修了！



メディカルランナー
気持ちよく走れました！



救護スタッフとランニングクラブ



思い思いのコスチュームで駆け抜けるランナーたち

【編集後記】

ふと気がつくと、もうお正月！？
北播磨総合医療センター開院後、二回目の新年を迎えることになりました。

昨年は異常気象による災害、予測不可能な天災、また医療に直結するエボラ出血熱、デング熱等の大きなニュースがありました。医療に関わる者としてますます責任の重さを感じるとともに、少しでも明るい年になるよう頑張っていきたいと思います。

私事ではありますが、進学、就職で家を出ていた我が家の二人の娘のうち一人が春より家に帰ってくることとなりました。今年は明るい年になるかな？

中央検査室主任技師

荻野 貴子

